

統計委員会・第1WG第1回会合  
(2012年6月29日)

# 「第2のアンバンドリング」と統計

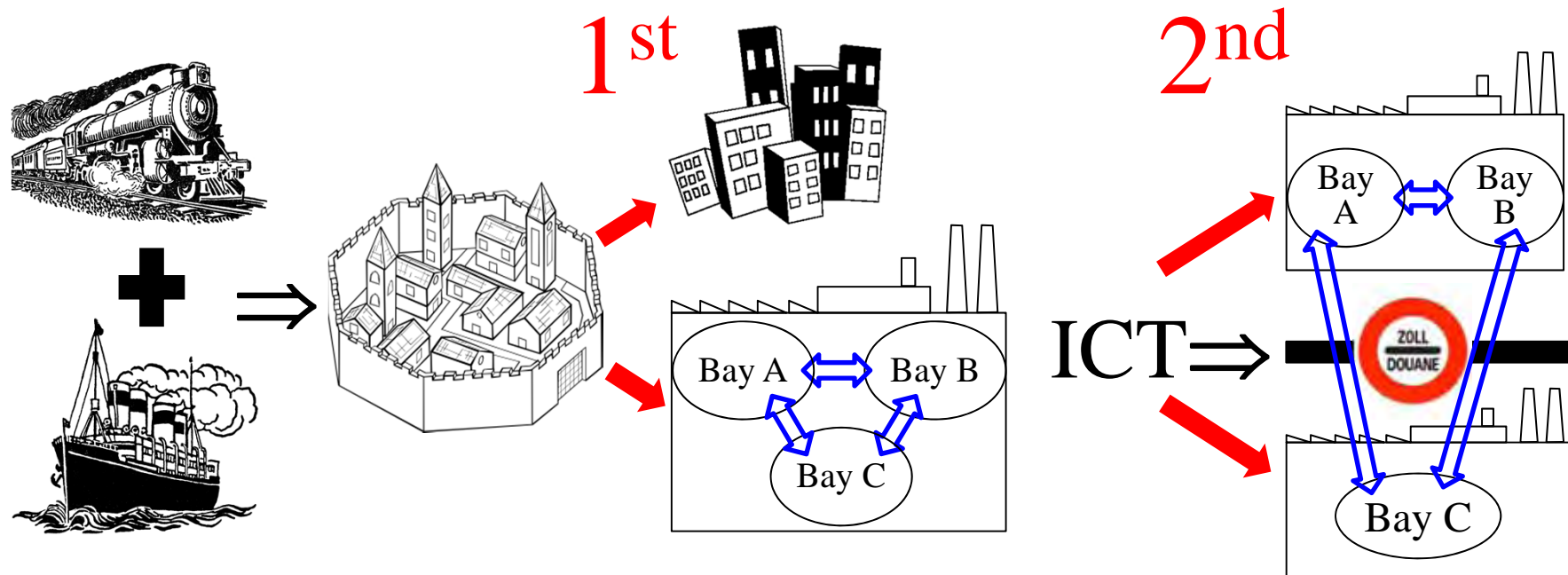
慶應義塾大学経済学部教授  
東アジア・アセアン経済研究センター  
チーフエコノミスト  
木村 福成

# 1. 第2のアンバンドリング (Baldwin (2011))

- 1980年代以降、産業単位の国際分業（第1のアンバンドリング）から生産工程・タスク単位の国際分業（第2のアンバンドリング）へ
- 東アジア、製造業（特に機械産業）に関しては世界でももっとも第2のアンバンドリングが進んでいる地域。さらに他産業にも拡大。
- 東アジア経済のダイナミズムの源泉、日本・日本企業の競争力の源泉。

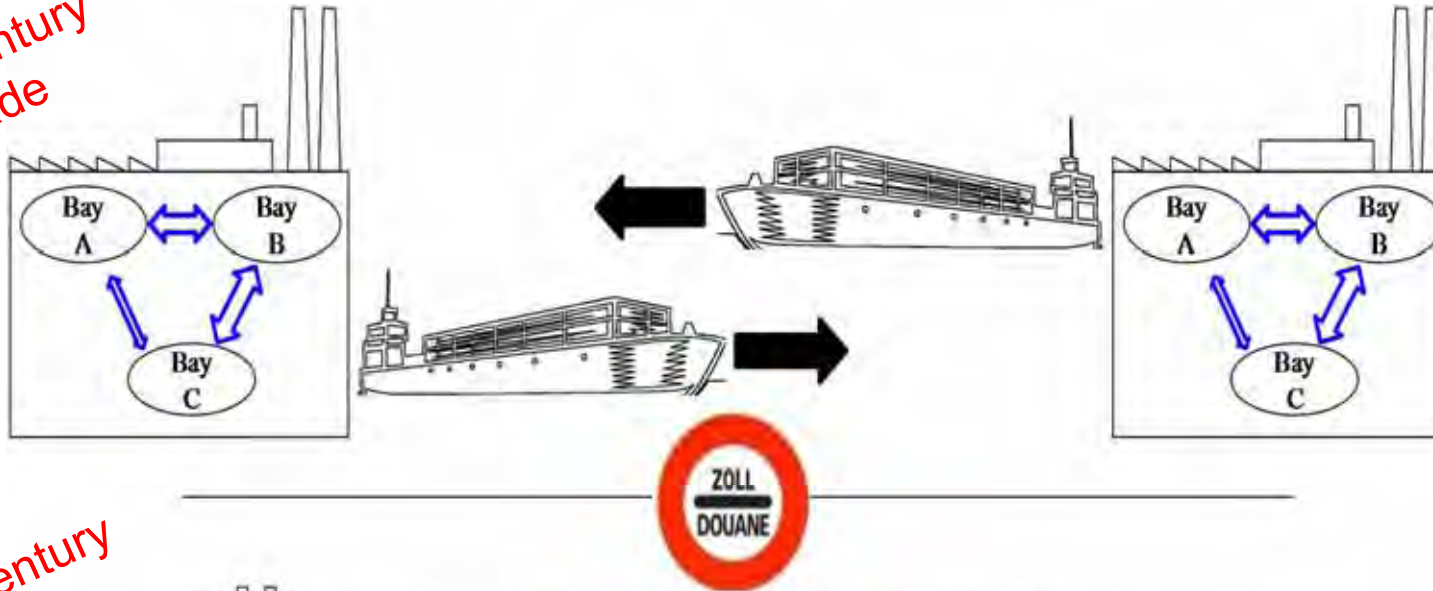
# The 2<sup>nd</sup> Unbundling

- The 2<sup>nd</sup> unbundling, i.e., international division of labor in terms of production processes and tasks, has developed since the 1980s.
- The 2<sup>nd</sup> unbundling in the manufacturing sector is most advanced in East Asia.



# Transformation of international commerce

20<sup>th</sup> century trade

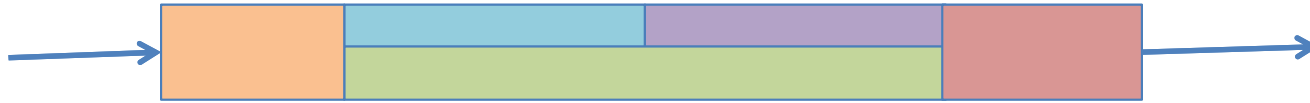


21<sup>st</sup> century trade

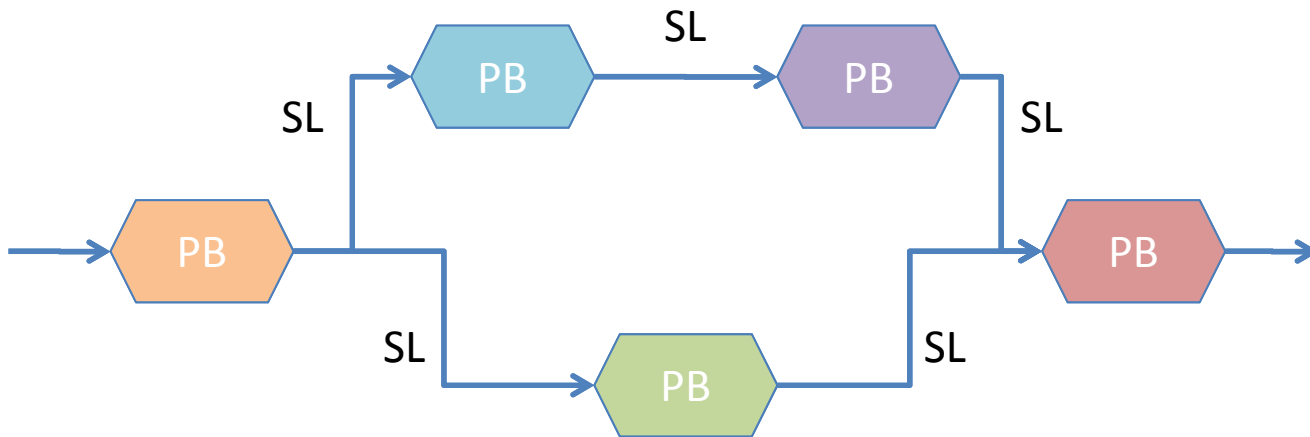


# フラグメンテーション理論：生産ブロックとサービス・リンク

フラグメンテーション以前

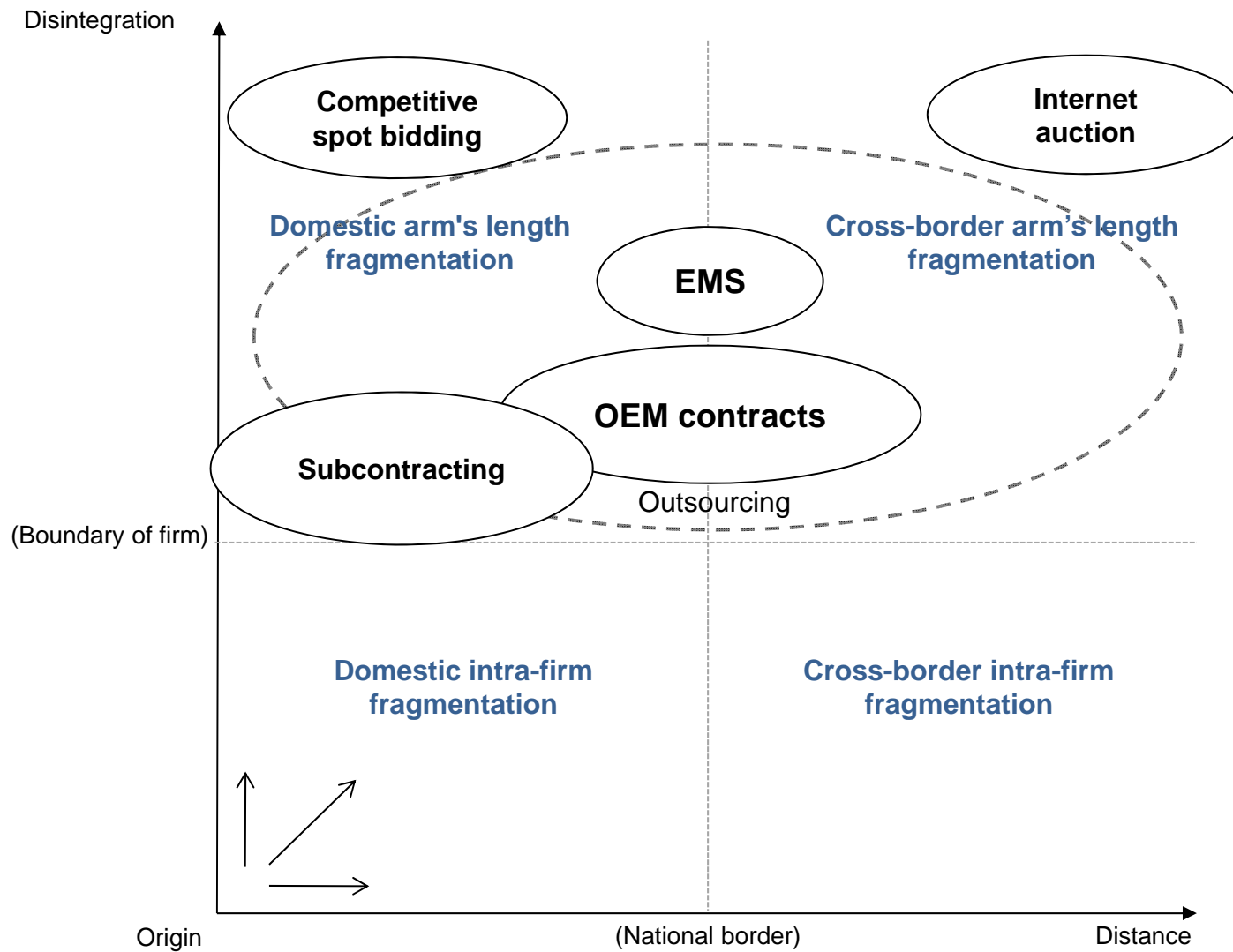


フラグメンテーション後



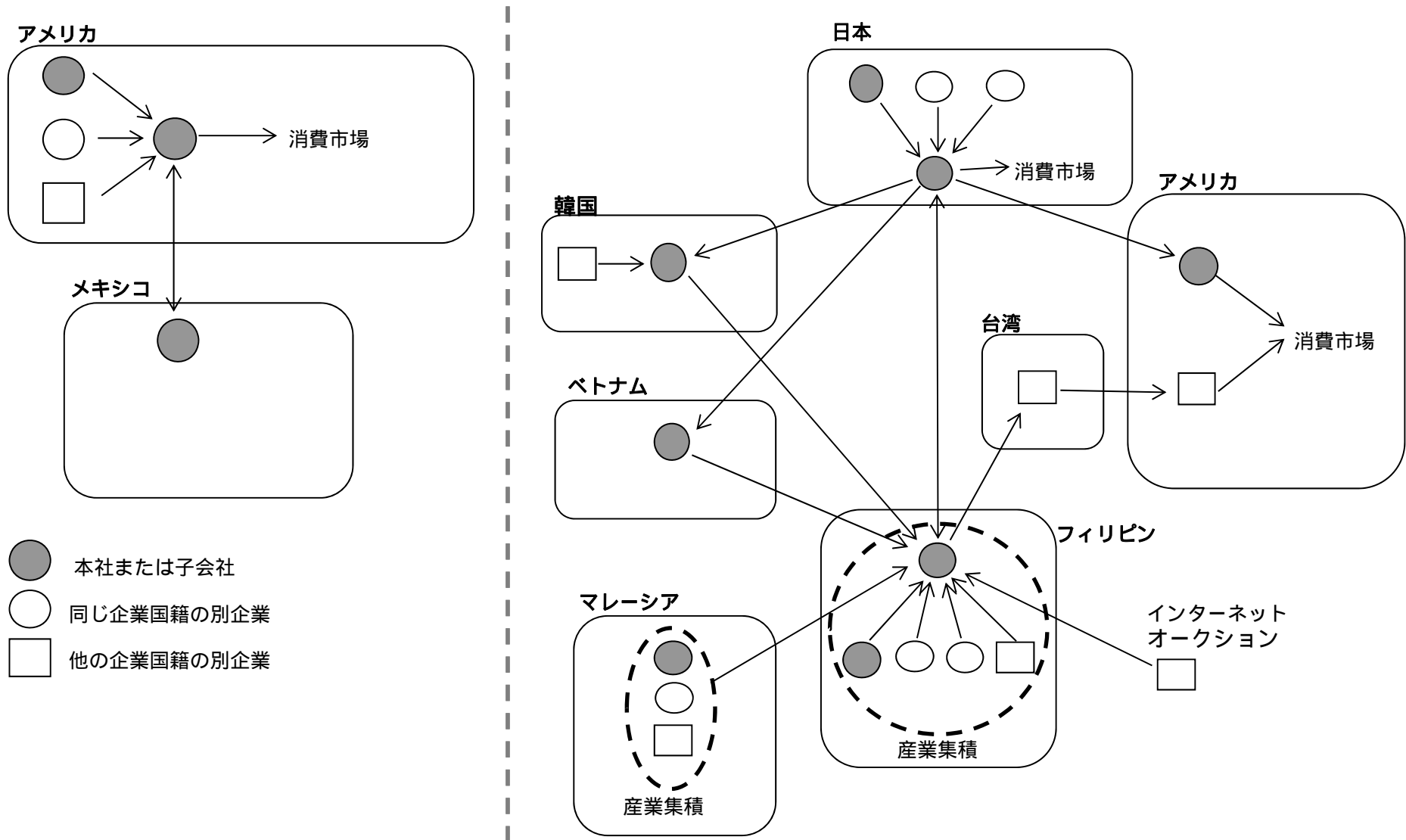
PB: 生産ブロック  
SL: サービス・リンク

## Two-dimensional fragmentation: An illustration

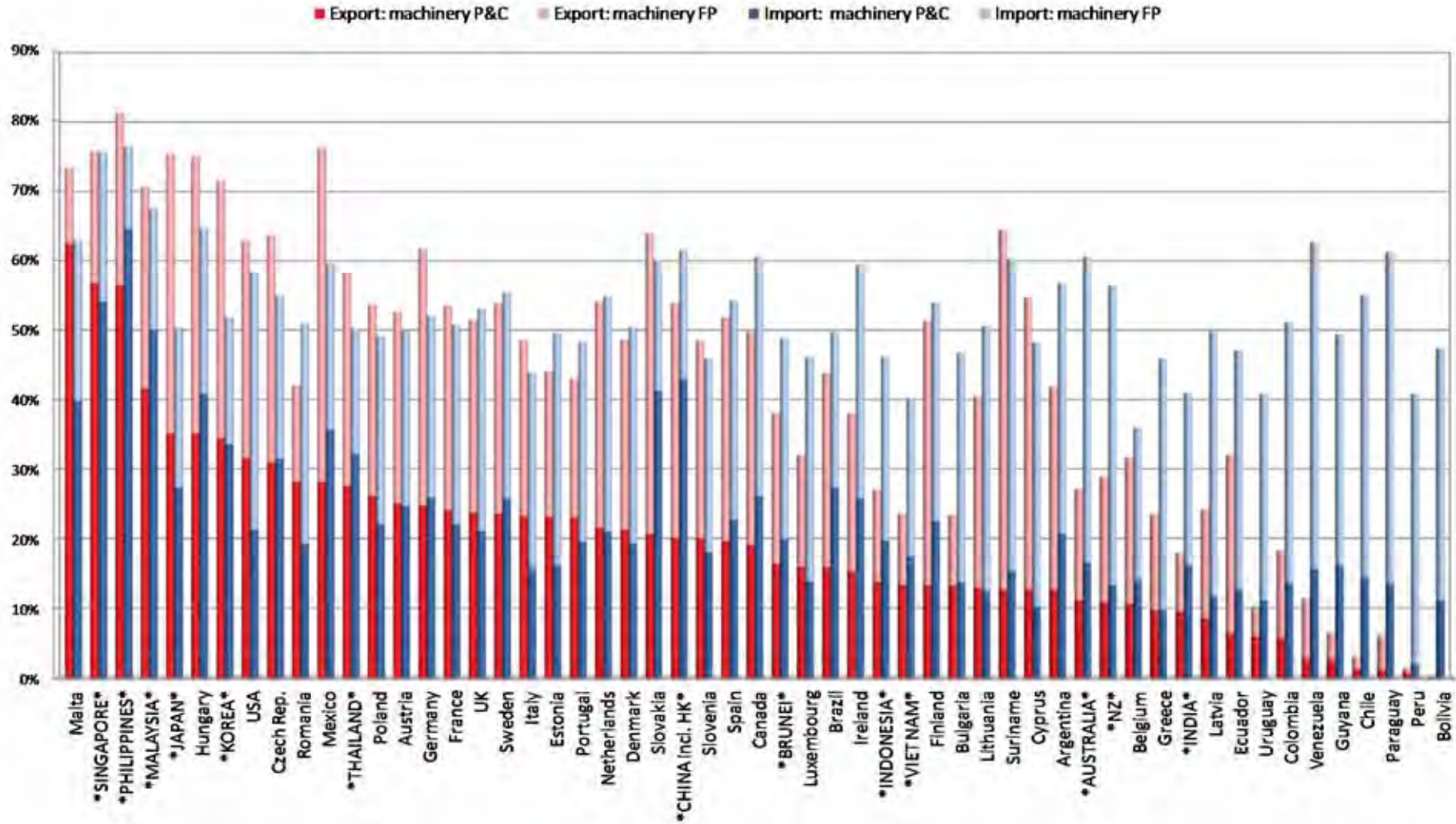


Source: Kimura and Ando (2005).

# 生産ネットワークの構造:アメリカ=メキシコと東アジア



# 世界各国の製造業品輸出入に占める機械・機械部品の比率 (2007年)



Source: Kimura and Obashi (2010).  
12/06/29